

しずおか市 介護相談員だより



令和 6年 10月 第24号

発行：介護相談員だより編集委員会
事務局：静岡市保健福祉長寿局
健康福祉部介護保険課
TEL: 054-221-1202 FAX: 054-221-1298

介護保険課長の平林です。

平成 12 年度から施行されました介護保険制度も 25 年目を迎え、本年度は令和 8 年度までを事業期間とする「第9期介護保険事業計画」の初年度となります。

この期間内に団塊の世代の方すべてが後期高齢者となり、今後も要介護認定者の増加が見込まれることに加え、介護人材の不足など介護保険を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

本市も、諸所の課題と向き合い、円滑な制度運営を行うため、事業計画に基づき各業務に取り組んでいきます。

さて、社会に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症も感染症分類5類となり、社会生活もコロナ禍以前に戻ってきました。

介護相談員事業も昨年から活動を再開し、本年度は新相談員11名を迎え、計37名の体制で約 120 の介護施設を訪問しています。

介護相談員は、介護事業者と利用者間での苦情に至る事態を未然に防ぐために、両者の橋渡し役となり、身近で気軽な相談者として利用者様の声に耳を傾け、日常的な不満や不安等を拾い上げて事業者に繋いでいます。また、円滑な活動のために研修への参加や自主的な勉強会を開催するなど自己研鑽に努め、啓発のため介護相談員だよりの発行も行っています。

しかしながら、本事業は介護相談員の力だけでは成り立たず、利用者様やそのご家族様、施設職員の皆様のご協力が不可欠となります。

この介護相談員だよりをご覧いただき、多くの方に本事業へのご理解をいただき、今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



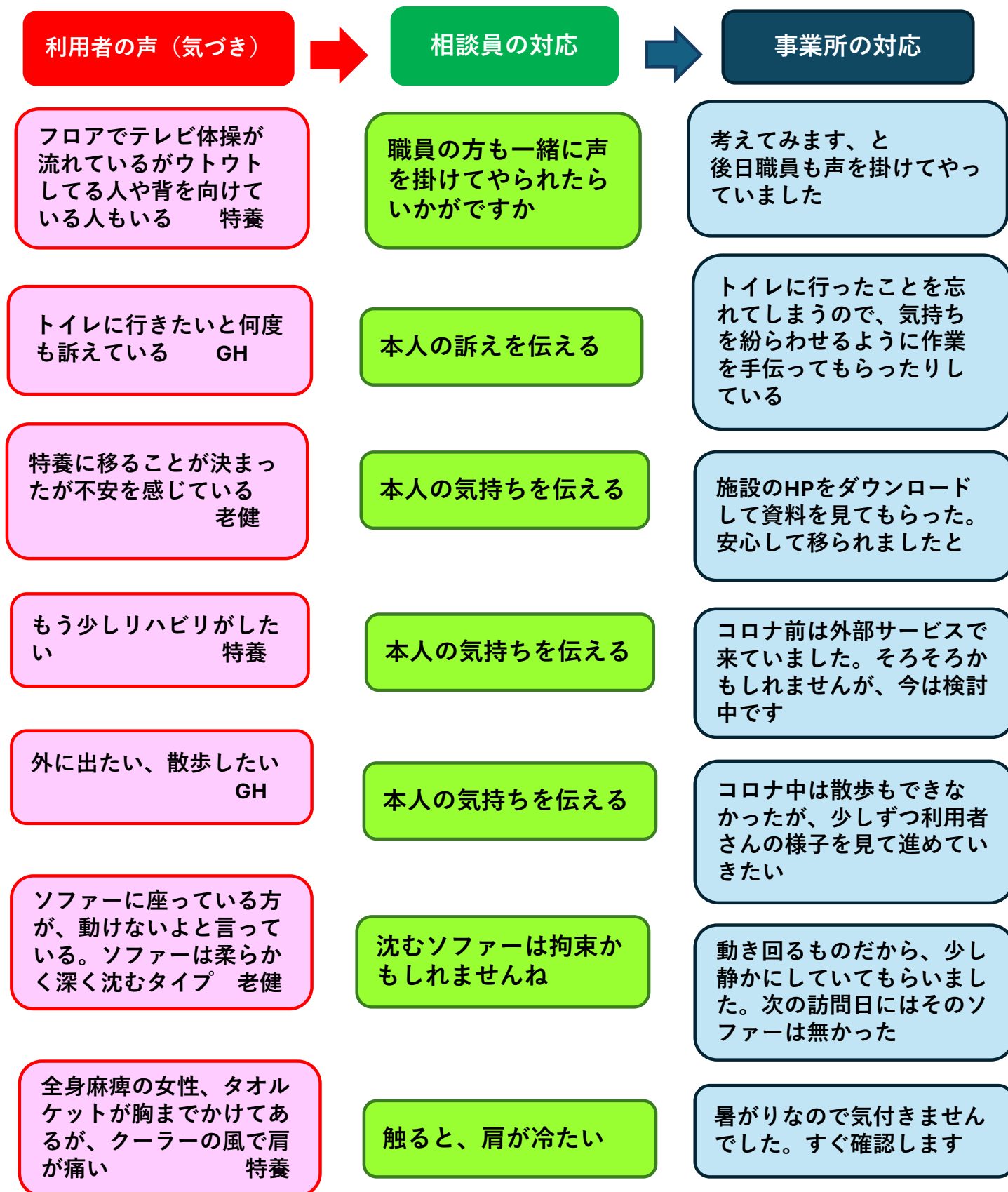
介護相談員派遣対象事業所 (※派遣を中止している事業所を含む)		受け入れ事業所数		令和6年9月現在	
		葵 区	駿河区	清水区	合 計
介護老人福祉施設（特養）		9	9	14	32
介護老人保健施設（老健）		7	6	6	19
介護医療院		0	0	1	1
特定施設入居者生活介護		8	3	2	13
地 域 密着型	介護老人福祉施設入所者生活介護	1	1	0	2
	特定施設入居者生活介護	1	0	1	2
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）		27	24	26	77
合 計		53	43	50	146



【利用者の方からの相談は、事業所の努力や工夫により解決されています。】

こんな相談がありました

《事業所への橋渡し》



過去の事例は「介護相談・地域づくり連絡会」のホームページでご覧いただけます



施設の素敵な取り組みを紹介します



クッキーを一生懸命作っています
この日の、おやつで食べました



《駿河区》



バイキングの日！！沢山召し上がれ！

《葵区》



入居者の方が先生となり教えています
(本人・ご家族の許可を得て顔を出しています)



こんな飾りも創りました



とても上手に書けました



今後の研修予定

- 10月** 新人相談員訪問開始
介護サービス相談員現任研修
- 11月** 活動事例報告会
自主勉強会
- 2月** 情報交換会

《 新 任 の 声 》

- 山梨 麦子** 清水区在住、相談員として利用者様に寄り添えることができればと思います。
- 鷺尾 玉枝** 介護相談員として何もわからないので、先輩たちを見習い明るく笑顔で頑張ります。
- 森 育美** 長年、両親の看護を行い、視点を変えて入居者の言葉を聞いていきたいと思っています。
研修・実務を先輩に教えてもらいながら頑張ろうと思っています。
- 石川 成子** 利用者さんが暮らす施設で心地よく生活できるよう真摯な気持ちで活動に従事したいと思っています。
- 山本 洋美** 介護未経験で1からのスタートです。人と話すのが好きなので気軽に話しかけてください。
- 野末 香世** 「いつも笑顔で元気に」を胸に精一杯頑張ります。
- 芦井 真由美** 利用者や介護者各々の想いをくみ取れるように仕事させていただきたく思います。
- 大石 典子** 利用者の「思い」に耳を傾け、明るく過ごしていただけるよう、笑顔で誠実な対応を心がけていきます。
- 原 たか子** 介護職をしていました。今後は相談員の視点で、入居者様の心の声に寄り添い笑顔で対応したと思います。
- 湯本 名都子** 介護の世界に飛び込みました。先輩に教えてもらいながら相手の立場になって頑張ろうと思っています。
- 野村 小百合** 私は介護の仕事の経験を活かし、これから傾聴をモットーに、多くの方とお話ししていこうと思っています。

【編集後記】

2019年11月の23号を最後に5年ぶりの発行です。
私達の活動をより多くの方に知っていただく為に編集委員
で力を合わせて取り組みました。

(石原記)



【編集委員】

石原幸子 大塚延江
杉山成美 平原健巳
南谷美江 宮崎美江